



「お住まいの塗り替えにお役に立つ情報を毎月発信しています！」

ニュースレター

おまかせください！！

2011. 第 59 号



いつもお読みいただきありがとうございます。三商事(さんしょうじ)の上神谷(かみかべや)です。

早いものでいよいよ12月を迎えようとしていますね。

めっきり寒くなってきましたが、なぜか暖かい日もあったりして・・・寒暖の差があると体調を崩しやすいですから、どうぞ、そんなことにならないよう元気でお願いしますね。

■改めてそのすごさに驚きました・・・

先日、さいたまスーパーアリーナというところに小2の娘と行ってきました。

あるアーティストのライブ・・・福山雅治のライブを見るためです。

福山雅治さんといえば、昨年大河ドラ

マ「龍馬伝」の主人公、坂本龍馬を演じた方ですね。ご存じの方もとても多いと思います。

この方のチケットは本当に入手困難なのですが、知り合いから、今回、そのチケットを安く譲ってもらうことができたので行くことになったわけです。

本来なら妻と娘で行くはずだったのですが、私たちにこれまた喜ばしい“赤ちゃん”ができたので大事をとって、妻は留守番となったわけです。

ライブなんて何年ぶりでしょう・・・？20年？30年？とにかく、わからなくなってしまいうほどご無沙汰で・・・。本当にドキドキです。娘にとっても初めての経験です。

私は特に、娘にこういうのをドンドン見てほしくて、連れてきたのもあるんです。

テレビなどでみるのとやっぱり、迫力や臨場感は違いますからね。色々なことをこういった経験から、つかんでほしいと思います。

会場に入ると、客席は超満員。1階のアリーナ席も、2階、3階のスタンド席も・・・。

見渡す限り、人、人、人・・・。

2万人だそうです。

こんなにたくさんの人を一気に集めることができるなんて・・・しばし、聞きながら「すごいなあ・・・」と呆然と眺めてしまいました。

しかし、改めて福山雅治さんのすごさを感じたのは、ここからでした。

お客様の年齢層の広さ・・・。

普通、男性アーティストというと、お客様は女性が多い・・・女性アーティストならその逆で・・・となるところですが、福山雅治さんは違っていました。

男性と女性は、半々ぐらい。娘くらいの子供たちもたくさん来ていました。そして、そして、かなりお年を召されたかたもいらっやって、一緒になって盛り上がっています・・・。

老若男女・・・という言葉って、こういう事をいうんだなあ・・・と本当に目の当たりにした気持ちでした・・・。

このファン層の広さが、いかに支持されているかを物語っていますよね。

「8ヶ月も待っていてくれてありがとう。」

本当はこの公演、3月に行われるはずのものでした。

しかし、東日本大震災により、公演は延期を余儀なくされてしまったのです。

何度も、何度もお礼の言葉を述べている福山雅治さん・・・。

こちらこそ、こんなに素晴らしいものを見せていただいて、感謝、感謝なのに。

こちらこそ、「ありがとう」です。娘もいい経験になったと思いますし・・・。

本当に“ありがとう！”はこっちのセリフです・・・。

とても盛り上がった夜となりました。



お世話になっております。

長坂利昭です。

今号もお読み頂きありがとうございます。

自宅や事務所のカレンダーが、残り1枚、2枚・・・一年が経つのは早いもので、もう来年のカレンダーを用意する時季になりました。

寒い日が多くなってきて、冬が苦手な私は、ちょっと憂鬱な気分ですが、皆様はいかがですか？

それと、今の時季、日が暮れるのがとても早いですよね。現場作業は、暗い中で出来ませんから、作業時間が短くなり・・・歯がゆい季節でもあります・・・。

■美味しい・・・をご紹介します！

これまでのニュースレターでも、何度か

食べ物のお話をしてきましたが、今号でも美味しい「スイーツ」をご紹介しますよっ！

今回は、港区東新橋カレッタ汐留にあります「都路里（つじり）東京汐留店」さんに行って来ました。

「都路里」さんは、京都祇園に本店を構え、京都に3店舗、東京に2店舗あります。

以前、妻と京都旅行に行った際、祇園本店、高台寺店にも立ち寄りしましたが、常に行列。女性にとっても人気のあるお店です。

お茶とスイーツのお店で、抹茶を使ったメニューが多く、アイス、あんみつ、ところ天、そばなどもありますが、一番人気があるのは、今回のお目当て「パフェ」です。

一口に「パフェ」と言っても、季節限定商品を含め、約10種類。その中で、私が注文したのは・・・こちら！

「特選都路里パフェ！ 1, 430円！！」



1, 430円です・・・間違いではありません・・・贅沢をしました・・・。

大きなグラスには、抹茶ムース、ミカン、栗、抹茶カステラ、抹茶アイス、生クリー

ム、白玉、寒天がぎっしり詰まっており、食べごたえ十分。

これだけ色々な食材が入っていますので、それぞれの味を楽しみながら食べられます。男性の皆さんも最後まで飽きずに、完食できると思いますよ。



・・・と張り切って食べ始めましたが、写真右側に見切れている、ただいま「悪魔の2歳児」真っ只中の娘に、カステラとアイスのほぼ全てを食べられてしまいました・・・楽しみにしていたのに（悲）

ああ、もう一度、食べたい・・・（泣）

そんなこんな、後ろ髪を引かれる思いで、お店を出ることとなりました。次に来る時は、全部食べてやるぞっ！

余談ですが・・・この贅沢のおかげで、翌日からしばらく、三食の食事が質素になったのは言うまでもありません・・・。

「都路里 東京汐留店」
港区東新橋カレッタ汐留 地下2階
（都営大江戸線・ゆりかもめ 汐留駅、
JR・地下鉄銀座線・都営浅草線 新橋駅）
<http://www.giontsujiri.co.jp/saryo/>

※9月末に行きましたが、今号の発行が遅

れてしまった為、季節外れな服装の写真になってしまいました。すみません。

■ここからは塗装に関してのお話

すでに塗り替え工事をしていただいた方、お見積りをしていただいた方はご存知かと思いますが、改めて・・・。

早速ですが、塗り替え工事の中で、外壁や屋根に塗料を何回塗っているかご存知ですか？

塗り替え時の塗装部分の劣化状態などにもよりますが、基本的な塗装回数は「3回」です。

外壁や屋根に限らず、住宅には木の部分、鉄の部分、雨樋のような塩ビ樹脂の部分などもありますが、ほとんどの箇所ですら3回ずつ塗り重ねて、仕上げていくんです。

この3回は、それぞれ「下塗り」「中塗り」「上塗り」と呼ばれ、塗料メーカーのカタログを見ても、この3回塗りを基本として、塗料の性能が発揮できると書いてあります。

逆を返せば、2回塗っただけでは塗料の「効果」「効能」が十分に発揮されないというわけです。

■何で「3回」塗るの？

1回目の「下塗り」と2、3回目の「中塗り」「上塗り」は塗料自体が違いますし、塗装の意味合いが異なります。

「下塗り」の塗料は、下地（外壁や屋根などの表面）の補修・調整と、このあとに行なう「中塗り」「上塗り」の塗料の密着を良くするために必要となります。仕上がりを

良くするため、そして塗料の「効果」「効能」をしっかりと発揮させるための下準備です。

女性の方ならご理解いただけるかと思いますが、お化粧品でも、下地は重要ではないですか？塗り替え工事も同じで、きちんとした下地作りが必要なんです。

ちなみに・・・外壁に塗る下塗り材は、真っ白な色をしており、皆様でも「下塗りの段階だ」とおわかりいただける状態になります。

そして、「中塗り」「上塗り」と移っていくわけですが、こちらは仕上げの段階となっていきます。見栄えにも関わってきますので、ローラーや刷毛の使い方にも気を遣いながらの作業となります。

この「中塗り」「上塗り」で、塗膜が2層（「下塗り」も含めれば3層）になります。これで、塗料が持つ防水やカビ・藻の発生を抑えるなどの「効果」「効能」がしっかりと発揮されるようになります。

このように、建物の状態を見て、塗料の使用方法をきちんと守りながら、仕上げていきます。



発行者 上神谷裕治（かみかべやゆうじ）

記事 上神谷裕治、長坂利昭

住所 府中市紅葉丘1-1-15

TEL、FAX 042-365-1402

または 090-1504-8833

ホームページ <http://www.sanshouzi.com/>

ブログ <http://sansyouzi.blog73.fc2.com/>

